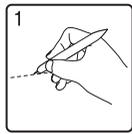
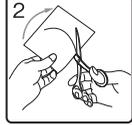


つくり方

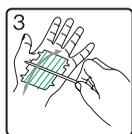
組み立て図をよく見て、あせらずにゆっくり、ていねいに作業を進めましょう。



1. 部品を切りとる前に、あらかじめ先のとがったもので山折り線 (-----) (絵柄が外を向くように折ります) 谷折り線 (-----) (絵柄が内を向くように折ります) をなぞり、折リスジをつけておきます。先のとがったものは、少しなかせてなぞると紙が傷つきにくくなります。



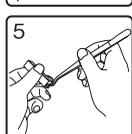
2. キリトリ線(実線)にそって、はさみやカッターを使って部品をていねいに切りはなします。はさみよりも紙を動かして切るときれいに切ることができます。



3. アール(丸み)をつける部分は、切りとった部品を手のひらや指の上などに置き、円柱棒でしごいてまるみをつけます。図の()がアールをつけるところです。紙の切り口が白くめだつ場合、同じ色のマーカーなどでぬります。



4. 接着する前に、組み立て図や完成写真をよく見て、一度どんなカタチになるのか仮組みしてみます。ここで切り忘れや折り忘れもチェックします。まちがなければ、のりしろ(★印の面)に、つまようじを使って接着剤をうすくぬり、組み立てます。



5. 接着剤が乾くまで指などで押さえておきます。こまかい部分はピンセットを使って押さえると便利です。

※必ず、■の番号順に接着して組み立てましょう。
※完成までの制作時間の目安は約15時間です。

用意するもの

●はさみ ●カッターナイフ ●定規 ●のり(木工用や合成ゴム系接着剤) ●先のとがったもの(キリや鉄筆) ●円柱棒(編み棒や鉛筆) ●エッジ着色用塗料(サインペンやアクリル塗料など) ●ピンセット ●つまようじ ●工作用マット など



<完成写真>

1 ていねいにアールをつけて組み立てます。
切り口に沿って、アールをつけながら接着します。

4の切り抜いた部分に5で埋めるように接着します。
<取り付け断面>

2 ていねいにアールをつけて組み立てます。
■の番号順に組み立てます。

各パーツの、中心を示す1線を合わせて接着します。
■の部分忘れずに切り抜きます。

図や完成写真をよく見て、かたち作りながら接着します。

3 ていねいにアールをつけて組み立てます。
■の番号順に組み立てます。

各パーツの、中心を示す1線を合わせて接着します。

うしろから見た図

■の部分忘れずに切り抜きます。

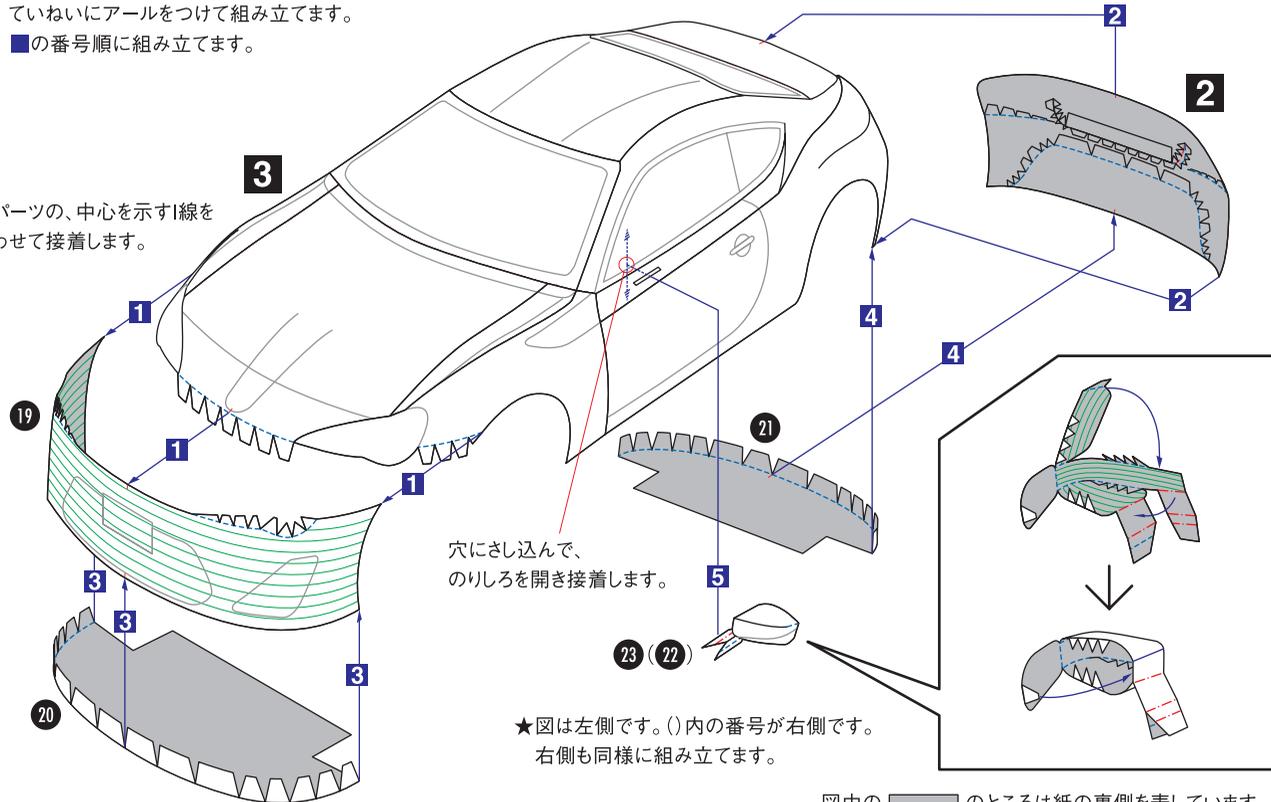
図や完成写真をよく見て、かたち作りながら接着します。

★図は左側です。()内の番号が右側です。右側も同様に組み立てます。

4

ていねいにアールをつけて組み立てます。
■の番号順に組み立てます。

各パーツの、中心を示す線
合わせて接着します。



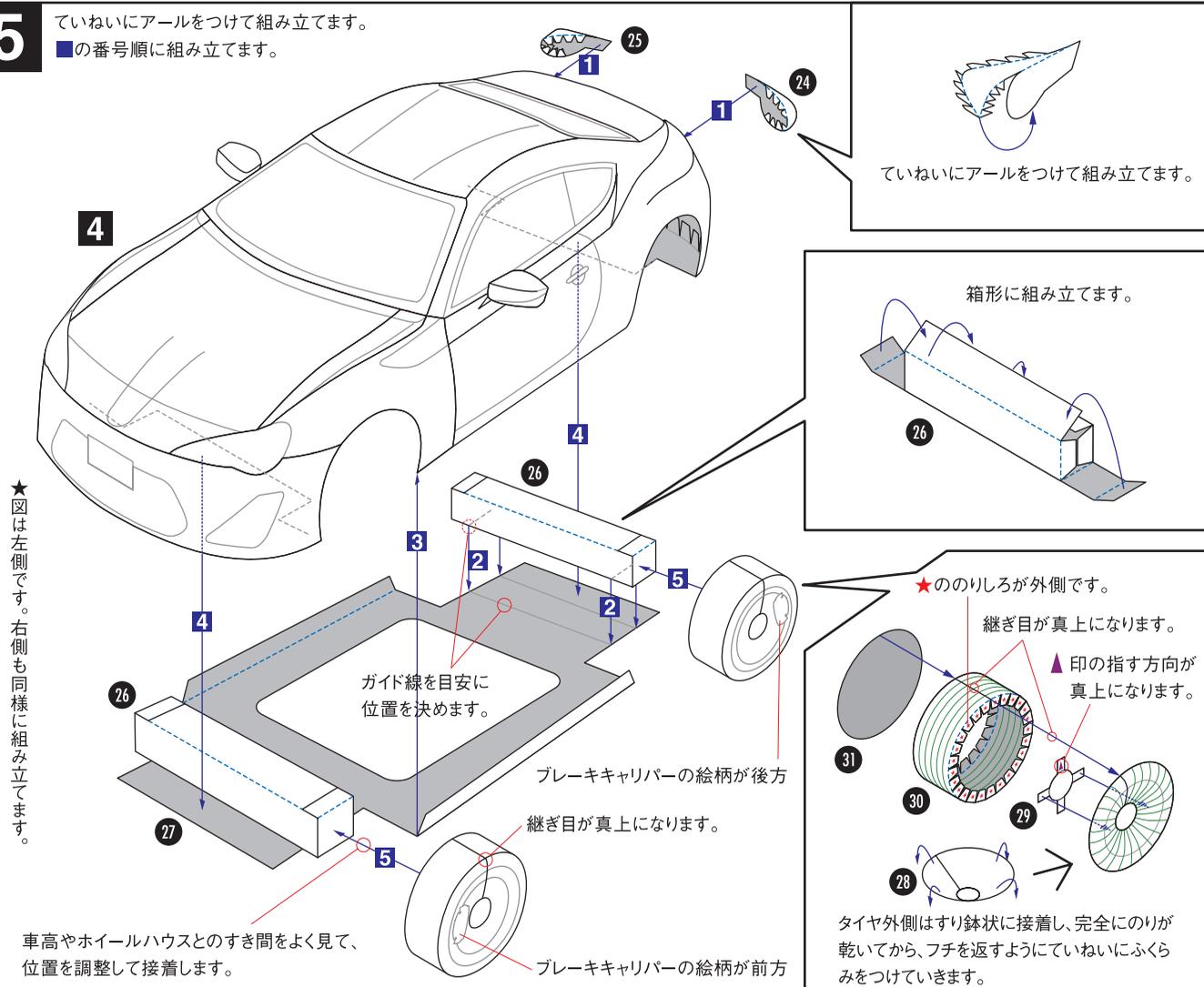
穴にさし込んで、
のりしろを開き接着します。

★図は左側です。()内の番号が右側です。
右側も同様に組み立てます。

図中の ■ のところは紙の裏側を表しています。

5

ていねいにアールをつけて組み立てます。
■の番号順に組み立てます。



ていねいにアールをつけて組み立てます。

箱形に組み立てます。

★図は左側です。右側も同様に組み立てます。

ガイド線を目安に
位置を決めます。

ブレーキキャリパーの絵柄が後方

継ぎ目が真上になります。

★のりしろが外側です。

継ぎ目が真上になります。

▲印の指す方向が
真上になります。

タイヤ外側はすり鉢状に接着し、完全にのりが
乾いてから、フチを返すようにていねいにふくら
みをつけていきます。